

【特別審査員賞】

かつらがわ よしみ
桂川 好美

「あなたへ」

桂川 好美

2017年12月15日

結婚して11年。思い返すと辛いことも多くありましたね。
でも今になってみると、あっという間の時間だったような気がします。
初めてあなたに出会って、まるで何かに急かされるかのように
4ヶ月後には結婚式を挙げていましたね。
そして、とりあえず結婚式こそ挙げたものの、
お互いに相手のことを殆どよく知らない状態だったことや、
お互いの育った環境が大きく違っていたこと、また結婚に対する姿勢のくい違いなどから、
心はいつもすれ違ってばかりで、2人共選ぶ相手を間違えたのかもしれないと、
何年もの間は後悔すら感じていましたよね。
そんなこんなで始まった2人ではありましたが、
幾多の困難、特にあなたのお母さんの存在は私には大きな壁でしたが、
少しずつ少しずつ2人が地道に努力したことや、必死に耐えたことが最近になって
ようやく実を結び始めたように思いませんか？あなたは近頃めっきりたくましく頼もしくなり、
今そんなあなたを誇らしく見ている私が居ます。
不安しかなかった生活の中から、穏やかな安心感のようなものが生まれてきていますね。
私は今とても幸せだと思っていますよ。ありがとう、あなた。
この11年間、ただただあなたを幸せにしたいくて、ガムシャラに頑張った私ですが、
気づけば私の方がこんなに幸せにしてもらっていましたね。
いつまでもいつまでも、あなたと手をつないで歩けることが私の一番の夢ですからね。
忘れないでね、あなた。これからもずっと大好きよ。

入賞者の作品への大切な想い…

今の私にとって一番大切な人、一番かけがえのない人は主人です。
その主人に今、私の感じている色々な素直な気持ちが伝えられたらと願って
書いてみました。